

(別紙2)

## 平成28年度 鹿児島聾学校 学校評価保護者アンケート結果

○ 実施時期 平成29年1月 ○ 回収数 59/63(回収率93.7%) (幼13/15 小20/21 中9/9 高17/18)

評 価 項 目		回答数	幼	小	中	高	全体	評価
教育活動	1 基礎学力の定着を目指しながら、生きる力を身に付ける授業が、適切になされている。	56	3.69	3.41	3.67	3.41	3.52	A
	2 言語力、コミュニケーション能力の向上を目指した指導やかかわりが、適切になされている。	55	3.54	3.35	3.63	3.35	3.44	B
	3 望ましい生活習慣や社会性を身に付けるための指導が、適切になされている。	55	3.77	3.47	3.63	3.47	3.56	A
	4 個別の教育支援計画等について、保護者と十分に話し合われた内容を 基に目標を設定し、子どもたちの成長を分かりやすく説明している。	55	3.77	3.35	3.63	3.35	3.49	B
	5 教職員の言葉遣いや態度など、教育公務員としてのマナーは適切であり、熱意を持って教育活動に当たっている。	55	3.69	3.29	3.38	3.29	3.40	B
教育環境	6 子どもたちが安全安心に学校生活を送ることができるための校舎内外の環境整備や保健環境の整備に努めている。	54	4.00	3.59	3.50	3.59	3.67	A
	7 教室の黒板や掲示板、廊下の掲示物等が工夫・整理され、子どもたちが情報を適切に収集するための環境が整えられている。	54	4.00	3.59	3.50	3.59	3.67	A
	8 子どもたち一人一人が、もつよさや能力を安心して発揮できるような教師と子どもの信頼関係が構築している。	54	3.75	3.35	3.25	3.35	3.43	B
情報発信・連携	9 ホームページや各種たより、連絡帳等で、必要な情報や子どもの様子を分かりやすく伝えている。	54	3.54	3.56	3.44	3.56	3.54	A
	10 担任や学校は保護者の声に耳を傾けて、連携を取りながら、教育活動や学校運営を行っている。	54	3.38	3.50	3.44	3.50	3.46	B
年間計画・行事	11 年間の計画は子ども、教職員、家庭にとって無理のない適切なものになっている。	54	3.08	3.63	3.56	3.63	3.48	B
	12 学校行事(入学式や卒業式、運動会や文化祭等)や各学部行事は、子どもにとって教育効果が高く意義あるものになっている。	53	3.54	3.56	3.50	3.56	3.55	A









